

## シリーズ高校紹介③

南九州市内の高校（川辺高校、薩南工業高校、顛娃高校）の学校紹介を3カ月連載しています。今回は、顛娃高校を紹介します。在校生の学園生活などを紹介します。



### 「地域に親しまれ、愛される学校」を目指す顛娃高校

本校は、秀麗な開聞岳と黒潮洗う海岸など景勝の地・顛娃に、地域の厚い思いを基に創立され、今年90周年を迎えました。校是は、未来を拓くパイオニアとして、困難に打ち克ち創造する「開拓精神」。地域連携・貢献を意識し、生徒の皆さんが生きていく力を育てる学び舎です。

鹿児島県立顛娃高等学校長 林 匡

## 鹿児島県立顛娃高等学校の紹介



### 機械電気科3年 大迫 天晴（顛娃中出身）

顛娃高校の魅力は、資格取得に力を入れていることと就職先が豊富なことだと思います。私は勉強が苦手でしたが、先生方が熱心にサポートしてくださり、友人と切磋琢磨できたことで、努力の大切さや難関資格に合格するうれしさを知りました。就職試験では、面接練習や作文の添削など、たくさんの先生にサポートしていただき、自信を持って受験することができました。私は、資格取得や就職試験など夢の実現のために顛娃高校に入学して正しかったと心から思います。



### 機械電気科2年 片平 裕樹（北指宿中出身）

私は、1年生の電気基礎という授業で知的財産について学びました。身近にあるペットボトルに目を付け、どのような工夫ができるかを考えました。ペットボトルはラベルとキャップは取り外すことができますが、キャップの下についているタンパーエビデントバンドという物は取り外せません。先生と試行錯誤して、これを利用する方法を考えました。タンパーエビデントバンドに斜めの切れ目を入れて、簡単に取り外せるようにし、それを巻き付けることで活用する方法を考えるなどの学習をして特許取得につながりました。



### 機械電気科1年 前村 翔（顛娃中出身）

私が入学してから1番力を入れていることは、資格取得です。大学レベルの難関資格に挑戦することができ、多くの資格を取得し、進路実現につなげていくために日々努力を積み重ねています。また、顛娃高校の文化祭では、音楽の授業の発表で演奏をしました。私は小さい頃からピアノを習っていたので、ピアノを担当し、みんなで1つの演奏を完成させ、とても良い思い出になりました。



第一級陸上無線技術士に合格しました！

本校では、「第一級陸上無線技術士」という無線の資格に取り組んでおり、令和2年度は、現時点で機械電気科3年生7人と普通科2年生1人(女子)が完全合格し、他に19人の生徒が科目合格しています。また、この資格の保有者に対する警察庁技官の採用があり、昨年度と同様、今年度も3人が合格し九州管区警察局に内定しました。

夢へはばたけ!!

可能性は無限大



### 普通科3年 有馬 花（顛娃中出身）

顛娃高校は、先生方との距離が近く、私たち生徒がしたいことを全力でサポートしてください。私は生徒会に所属し、ボランティア活動や行事の運営をとおして、誰かのために活動することの楽しさや大変さを学ぶことができました。今年度は、コロナ禍の影響で規模を縮小し、感染予防対策をした文化祭の開催でした。生徒の思い出を残すために、自分たちができることを模索し、どんな状況でも楽しむ姿勢を忘れずに頑張りました。何に対しても全力を尽くし、楽しむ気持ちが身に付いたため、有意義な高校生活を過ごすことができました。



### 普通科2年 富松菜々（写真右） 富松寧々（写真左） （顛娃中出身）

私たちは、難関資格である「第一級陸上無線技術士」の資格取得に挑戦しています。普通科の生徒でも機械電気科の資格を取得できると聞いて挑戦することを決め、朝や放課後の時間を使って補習に取り組んでいます。難しい問題がたくさんありますが、先生方に分かりやすく教えていただきながら一生懸命勉強しています。



### 普通科1年 中村 心咲（知覧中出身）

私は、高校で自分がやりたい部活があり、家からも近いので、生き生きとした高校生活が送れると思いついて顛娃高校を志望しました。私が感じる顛娃高校の魅力は2つあります。1つ目は、機械電気科と普通科の併設学校であり、一般的な普通科では取ることのできない資格を取得できます。2つ目は、少人数の学校の良さを生かして行事などをみんなで楽しむことができます。私はテニス部に入学しています。自分たちで苦手なところを練習するために、部活動のメニューを話し合う環境もあり充実しています。顛娃高校に入学して楽しい高校生活を送っています。